

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

令和元年 8 月

ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

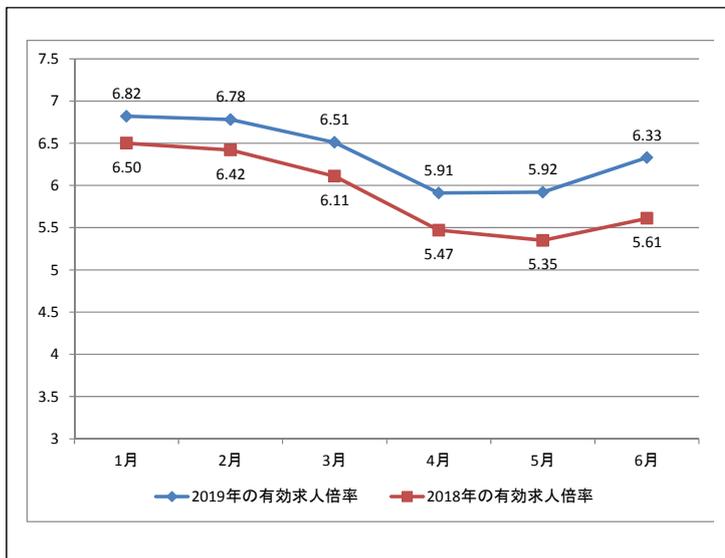
1 建設業界のトピックス

今月は、2019 年上半期の建築・土木・測量技術者の需給動向についてまとめます。

■2019 年上半期、有効求人倍率はすべての月で前年同月を上回り、建設技術者の需給は更に逼迫

2019 年上半期の月別の建築・土木・測量技術者の有効求人倍率の推移を見ると、すべての月で前年を上回っており、建設技術者の需給が更に逼迫していることが分かります。6 月の有効求人倍率は 2019 年が 6.33 倍であり、2018 年の 5.61 倍を 0.72 ポイントも上回っています(図表①)。

【図表① 建築・土木・測量技術者の有効求人倍率推移】

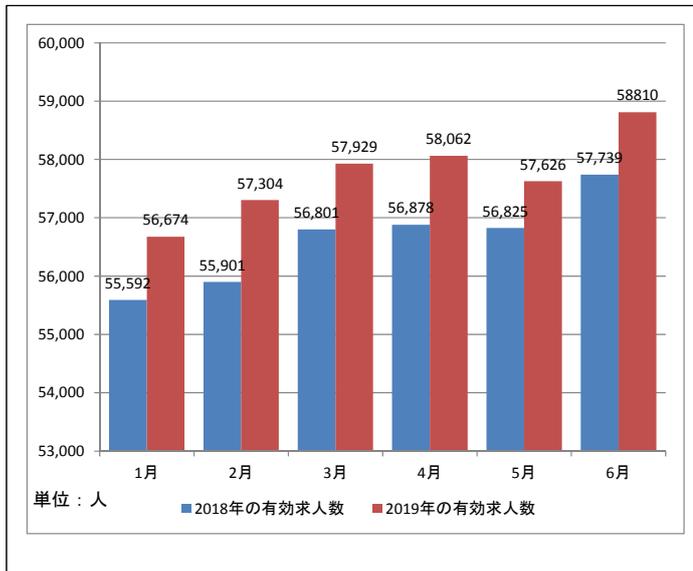


■建設技術者の需要は更に高まっているが求職者数は減少傾向が続く

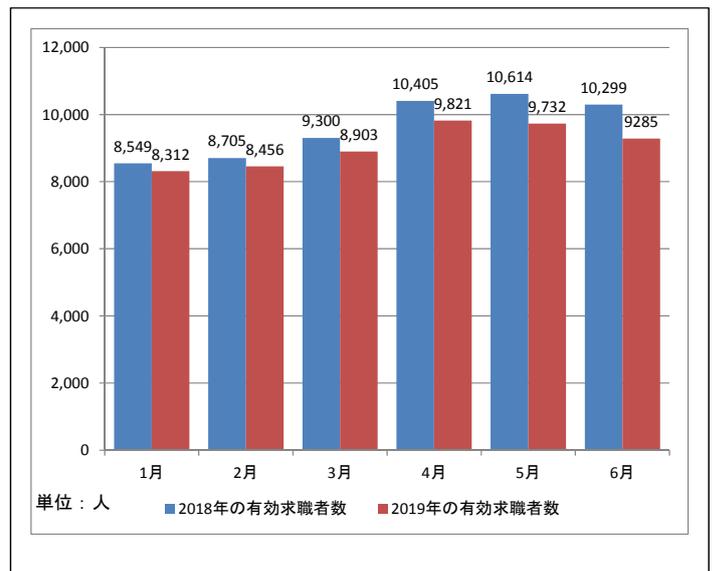
建設技術者の需給動向を見ると、有効求人数はすべての月で前年同月を上回っており、企業の求人意欲は更に高まっていますが(図表②)、求職者数はすべての月で前年同月を下回っており(図表③)、人材供給力は低下し続けています。

東京オリンピック・パラリンピックを直前にして、2019 年上半期においては企業の建設技術者への需要は高止まりした状況であり、建設技術者の人手不足は下半期に向けて更に厳しくなるのではないかと考えられます。

【図表② 建築・土木・測量技術者の有効求人数の推移】



【図表③ 建築・土木・測量技術者の有効求職者数の推移】



出典: 図表①②③ともに厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

2 2019 年 6 月の建設業界の雇用関連データ(2019 年 7 月 30 日公表)

(1)建設業の就業者数・雇用量・新規求人数

◆就業者数は 504 万人(前年同月比 98.2%)と減少した。

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
就業者数(万人)	513	508	517	518	497	502	482	473	496	509	503	499	504
前年同月比	101.8%	100.2%	102.2%	103.6%	98.4%	101.2%	97.6%	93.1%	99.8%	101.6%	99.8%	101.0%	98.2%
雇用量(万人)	420	416	417	421	421	408	391	389	400	412	417	410	411
前年同月比	101.0%	99.3%	101.2%	102.7%	101.7%	101.0%	96.1%	93.1%	99.3%	101.7%	102.5%	101.7%	97.9%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆公共職業安定所(以下:ハローワーク)における新規求人数は 74,247 人(前年同月比 100.3%)と増加に転じた

＜建設業の新規求人数の推移(新規卒者とパートを除く)＞

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数(人)	74,052	70,432	67,686	72,364	74,934	69,755	64,114	73,920	72,460	72,144	74,997	68,831	74,247
前年同月比	104.2%	106.4%	104.7%	99.9%	105.2%	107.6%	100.3%	107.2%	105.7%	98.3%	105.8%	97.9%	100.3%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆ハローワークにおける建築・土木・測量技術者(常用・除くパート)の有効求人倍率は前年同月比 0.72 ポイント上昇して 6.33 倍となった。有効求人倍率は 49 カ月連続で前年同月を上回っており、厳しい人手不足の状況は長期化している。

◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率を見ると、前年同月比 1.51 ポイント上昇して 10.28 倍となった。今後も厳しい人材不足が続くそうである。

◆有効求人数は前年同月比 101.9%と 41 カ月連続で前年同月を上回り、建設技術者への人材需要は高水準が続いている。一方、有効求職者数は前年同月比 90.2%となり、長期的に減少傾向が続いている。

◆充足率は前年同月比で 0.7 ポイント低下して 4.1%となり、ハローワークで建設技術者を採用することは困難な状況が続いている。

* 充足率=(就職件数/新規求人数)×100 (%)

＜ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)＞

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数(人)	20,256	19,278	18,867	19,312	21,096	19,613	18,107	19,685	19,775	19,014	20,135	19,124	20,600
有効求人数(人)	57,739	57,829	57,738	56,805	58,669	59,268	58,050	56,674	57,304	57,929	58,062	57,626	58,810
新規求職者数(人)	2,310	2,216	2,105	1,944	2,322	2,043	1,675	2,305	2,212	2,328	3,303	2,290	2,004
有効求職者数(人)	10,299	9,542	9,129	8,873	9,021	8,740	8,226	8,312	8,456	8,903	9,821	9,732	9,285
新規求人倍率	8.77	8.70	8.96	9.93	9.09	9.60	10.81	8.54	8.94	8.17	6.10	8.35	10.28
有効求人倍率	5.61	6.06	6.32	6.40	6.50	6.78	7.06	6.82	6.78	6.51	5.91	5.92	6.33
就職件数	975	873	773	809	910	809	694	676	754	937	899	895	854
充足率	4.8%	4.5%	4.1%	4.2%	4.3%	4.1%	3.8%	3.4%	3.8%	4.9%	4.5%	4.7%	4.1%

＜ハローワークにおける建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の対前年同月比(常用・除くパート)＞

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数	103.5%	104.3%	99.7%	97.5%	108.2%	105.0%	97.3%	104.6%	104.2%	97.4%	104.7%	100.8%	101.7%
有効求人数	104.9%	104.5%	102.9%	100.3%	102.3%	103.9%	103.5%	101.9%	102.5%	102.0%	102.1%	101.4%	101.9%
新規求職者数	95.5%	97.2%	87.7%	89.3%	102.6%	100.0%	96.2%	98.9%	97.2%	90.2%	91.8%	85.1%	86.8%
有効求職者数	96.7%	95.5%	92.4%	92.2%	94.9%	97.8%	97.6%	97.2%	97.1%	95.7%	94.4%	91.7%	90.2%
新規求人倍率	0.68	0.60	1.08	0.84	0.48	0.46	0.13	0.46	0.60	0.61	0.76	1.30	1.51
有効求人倍率	0.44	0.52	0.65	0.52	0.47	0.40	0.40	0.32	0.36	0.40	0.44	0.57	0.72
就職件数	92.2%	92.3%	81.5%	87.3%	93.2%	95.6%	91.9%	99.0%	99.7%	99.8%	94.2%	89.5%	87.6%
充足率	-0.6%	-0.6%	-0.9%	-0.5%	-0.7%	-0.4%	-0.2%	-0.2%	-0.2%	0.1%	-0.5%	-0.6%	-0.7%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)建設技能工の雇用動向

- ◆ハローワークにおける建設・採掘の職業(常用・除くパート)の有効求人倍率は、前年同月比 0.58 ポイント上昇して 5.43 倍となった。50 カ月連続で前年同月を上回っており、建設技能工についても厳しい人手不足の状況が長期化している。
- ◆有効求人倍率の先行指標となる新規求人倍率は前年同月比 0.91 ポイント上昇して 7.73 倍となった。東京オリンピック・パラリンピック関連の工事が最後の追込みに入ることから、今後も厳しい人手不足の状況が続く可能性が高い。
- ◆有効求人数は前年同月比 101.0%と 42 カ月連続で前年同月を上回り、建設技能工への需要は高水準が続いている。一方、有効求職者数は前年同月比 90.2%となり、長期的に減少傾向が続いている。
- ◆充足率は前年同月より 1.1 ポイントダウンして 7.1%となり、ハローワークで建設技能工を採用するのは非常に困難な状況が続いている。

* 充足率=(就職件数/新規求人数)×100 (%)

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数(人)	37,976	36,708	35,563	37,478	38,940	35,934	32,854	38,564	38,050	37,514	39,022	35,856	38,176
有効求人数(人)	110,080	109,622	108,270	107,990	110,357	110,524	105,871	105,856	108,443	112,572	113,085	110,537	111,213
新規求職者数(人)	5,565	5,238	5,474	4,756	5,370	4,657	4,146	5,899	5,250	5,787	6,475	5,362	4,939
有効求職者数(人)	22,689	21,523	21,054	20,389	20,557	19,430	18,375	19,272	19,859	20,954	21,695	21,198	20,472
新規求人倍率	6.82	7.01	6.50	7.83	7.25	7.72	7.92	6.54	7.25	6.48	6.03	6.69	7.73
有効求人倍率	4.85	5.09	5.14	5.30	5.37	5.69	5.76	5.49	5.46	5.37	5.21	5.21	5.43
就職件数	3,088	2,924	2,632	2,578	2,957	2,730	2,231	2,132	2,391	2,844	2,949	2,881	2,694
充足率	8.1%	8.0%	7.4%	6.9%	7.6%	7.6%	6.8%	5.5%	6.3%	7.6%	7.6%	8.0%	7.1%

<公共職業安定所(ハローワーク)における建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人数	103.8%	106.1%	107.0%	101.0%	104.9%	107.5%	101.7%	105.8%	106.5%	99.6%	104.7%	96.8%	100.5%
有効求人数	106.2%	107.3%	106.1%	104.7%	104.6%	104.9%	104.9%	105.1%	105.3%	104.2%	103.9%	100.6%	101.0%
新規求職者数	82.5%	86.9%	89.3%	80.0%	91.9%	90.0%	87.9%	94.5%	92.1%	85.3%	89.5%	84.8%	88.8%
有効求職者数	85.9%	86.6%	87.1%	86.5%	89.3%	89.6%	89.8%	91.9%	93.1%	90.8%	91.4%	89.4%	90.2%
新規求人倍率	1.39	1.27	1.08	1.59	0.90	1.26	1.07	0.70	0.98	0.93	0.88	0.83	0.91
有効求人倍率	0.93	0.98	0.92	0.92	0.78	0.83	0.83	0.69	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58
就職件数	83.3%	91.4%	87.6%	81.5%	89.9%	91.5%	89.5%	90.8%	92.8%	96.1%	93.7%	89.1%	87.2%
充足率	-2.0%	-1.3%	-1.6%	-1.7%	-1.3%	-1.3%	-0.9%	-0.9%	-0.9%	-0.3%	-0.9%	-0.7%	-1.1%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

3 2019年6月の雇用関連データのまとめ(2019年7月30日公表)

(1) 主要な雇用環境指標の推移

◆就業者数、雇用者数ともに78カ月連続で前年同月を上回る

就業者数は6,747万人(前年同月比60万人増)、雇用者数は6,023万人(同83万人増)となり、ともに78カ月連続で前年同月を上回った。男女別に見ると女性の就業者数が53万人増と大幅に伸びており、女性の就業率の高まりが就業者増を支えていることが分かる。

◆完全失業者数は6万人の減少、完全失業率は前月より0.1ポイント低下の2.3%

完全失業者数は前年同月比6万人減少して162万人、完全失業率(季節調整値)は前月より0.1ポイント低下して2.3%となった。

【主要雇用環境指標の推移】

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
15歳以上人口(万人)	11,110	11,102	11,098	11,102	11,104	11,103	11,093	11,097	11,088	11,090	11,089	11,093	11,093
対前年同月増減(万人)	2	-9	-8	-10	-10	-10	-10	-5	-12	-10	-9	-10	-17
労働力人口	6,855	6,832	6,852	6,877	6,888	6,877	6,815	6,793	6,812	6,861	6,884	6,898	6,909
対前年同月増減(万人)	80	78	90	91	126	147	99	71	68	68	33	42	54
就業者数(万人)	6,687	6,660	6,682	6,715	6,725	6,709	6,656	6,628	6,656	6,687	6,708	6,732	6,747
対前年同月増減(万人)	104	97	109	119	144	157	114	66	78	67	37	34	60
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	60.2%	60.0%	60.2%	60.5%	60.6%	60.4%	60.0%	59.7%	60.0%	60.3%	60.5%	60.7%	60.8%
対前年同月増減	0.9%	0.9%	1.0%	1.1%	1.4%	1.5%	1.1%	0.6%	0.8%	0.7%	0.4%	0.4%	0.6%
雇用者数(万人)	5,940	5,953	5,953	5,966	5,996	5,983	5,963	5,953	5,962	5,948	5,959	5,993	6,023
対前年同月増減(万人)	92	114	113	100	119	118	100	73	87	76	43	62	83
完全失業者数(万人)	168	172	170	162	163	168	159	166	156	174	176	165	162
対前年同月増減(万人)	-24	-19	-19	-28	-18	-10	-15	7	-10	1	-4	7	-6
完全失業率	2.4%	2.5%	2.4%	2.3%	2.4%	2.5%	2.4%	2.5%	2.3%	2.5%	2.4%	2.4%	2.3%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

【男女別の就業者数/就業率の推移】

		2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
従業者数(万人)	男性	3,737	3,706	3,720	3,735	3,734	3,742	3,723	3,692	3,711	3,713	3,725	3,745	3,744
	対前年同月増減	44	30	33	36	43	76	57	11	30	22	12	-1	7
	女性	2,950	2,954	2,962	2,980	2,991	2,967	2,934	2,935	2,945	2,974	2,983	2,987	3,003
就業率	男性	69.7%	69.1%	69.4%	69.6%	69.6%	69.8%	69.5%	68.9%	69.3%	69.3%	69.5%	69.9%	69.9%
	対前年同月増減	0.9	0.6	0.7	0.7	0.8	1.5	1.1	0.3	0.6	0.5	0.2	0.0	0.2
	女性	51.3	51.5	51.6	51.9	52.1	51.7	51.2	51.4%	51.9%	52.0%	52.1%	52.4%	
就業率15~64歳	男性	84.3%	83.7%	83.9%	84.1%	84.2%	84.4%	84.3%	83.7%	84.0%	83.8%	84.0%	84.2%	84.4%
	対前年同月増減	1.0	0.7	0.9	0.9	0.8	1.4	1.1	0.4	0.8	0.5	0.4	-0.2	0.1
	女性	69.4	69.9	70	70.3	70.5	70	69.6	69.7%	70.2%	70.5%	70.6%	70.8%	71.3%
就業率65歳以上	男性	33.2%	32.9%	33.5%	34.0%	33.7%	33.6%	33.0%	32.4%	33.2%	33.9%	34.1%	34.8%	34.3%
	対前年同月増減	0.9	1.0	0.8	1.1	1.7	2.3	1.8	0.4	0.8	0.9	0.5	1.2	1.1
	女性	17.7%	17.2%	17.7%	17.9%	18.0%	17.9%	17.1%	17.0%	16.9%	17.7%	18.0%	17.8%	17.7%
対前年同月増減	0.6	0.3	0.8	1.0	1.1	1.5	1.0	0.8	0.3	0.3	0.1	-0.1	0.0	

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆就業者数の増加率が最も高いのは不動産業・物品賃貸業の11.0%、次いで教育学習支援業

就業者数の増加率が最も高かったのは不動産業・物品賃貸業であり、前年同月比11.0%増加して141万人となった。次いで、教育学習支援業が8.9%増で341万人となった。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

		農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業郵便業	卸売業小売業	金融業保険業
就業者	実数(万人)	222	504	1,072	227	362	1,037	169
	対前年同月増減率	-2.6%	-1.8%	2.0%	5.1%	5.8%	-0.2%	-4.5%
雇用者	実数(万人)	64	411	1,021	214	350	971	166
	対前年同月増減率	14.3%	-2.1%	1.4%	3.9%	6.1%	0.8%	-4.6%
		不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類され ない)
就業者	実数(万人)	141	240	407	247	341	851	450
	対前年同月増減率	11.0%	-3.2%	-2.4%	0.8%	8.9%	0.8%	2.0%
雇用者	実数(万人)	127	184	355	195	313	822	399
	対前年同月増減率	12.4%	-3.7%	-3.0%	3.7%	8.3%	0.5%	0.5%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆正規社員数は 55 カ月連続で前年同月を上回り、増加傾向が続く

正規の職員・従業員数は 3,531 万人(前年同月比 30 万人増)であり、55 カ月連続で前年同月を上回り、増加傾向が続いている。非正規の職員・従業員数は 2,148 万人(同 46 万人増)となり、21 カ月連続で前年同月を上回った。非正規社員の比率は 37.8%で前年同月より 0.3 ポイント上昇した。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
役員を除く雇用者数(万人)	5,603	5,626	5,622	5,634	5,678	5,661	5,634	5,628	5,643	5,616	5,616	5,641	5,679
正規の職員・従業員(万人)	3,501	3,522	3,515	3,490	3,522	3,519	3,478	3,474	3,486	3,439	3,500	3,535	3,531
構成比	62.5%	62.6%	62.5%	61.9%	62.0%	62.2%	61.7%	61.7%	61.8%	61.2%	62.3%	62.7%	62.2%
対前年同月増減(万人)	44	93	94	7	37	63	37	27	56	22	33	24	30
非正規の職員・従業員(万人)	2,102	2,103	2,108	2,143	2,156	2,142	2,156	2,154	2,157	2,176	2,116	2,106	2,148
構成比	37.5%	37.4%	37.5%	38.0%	38.0%	37.8%	38.3%	38.3%	38.2%	38.7%	37.7%	37.3%	37.8%
対前年同月増減(万人)	56	35	54	115	115	81	75	35	37	65	12	27	46

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆最も大幅に失業者数が減少したのは女性の 25 歳～34 歳

最も大幅に失業者数が減少したのは女性の 25 歳～34 歳であり、前年同月比で 7 万人減少、完全失業率も同 0.9 ポイント改善して 2.4%となった。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	対前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	対前月増減 (ポイント)
総数	162	-6	2.3%	-0.1
(男)	97	0	2.6%	0.1
(女)	65	-7	2.0%	-0.2
15歳～24歳	24	0	3.8%	0.0
(男)	12	0	4.1%	-0.5
(女)	12	0	3.4%	0.4
25歳～34歳	36	-4	3.2%	-0.2
(男)	22	3	4.1%	0.6
(女)	14	-7	2.4%	-0.9
35歳～44歳	31	-3	2.1%	-0.2
(男)	18	-3	2.2%	-0.2
(女)	13	0	1.9%	-0.4
45歳～54歳	32	1	2.0%	0.1
(男)	19	1	2.1%	0.0
(女)	14	1	2.0%	0.2
55歳～64歳	23	-4	2.0%	-0.1
(男)	15	-2	2.3%	0.1
(女)	8	-2	1.6%	-0.3
65歳以上	15	3	1.7%	0.6
(男)	11	1	—	—
(女)	4	2	—	—

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆「勤め先や事業の都合による離職」「自発的な離職」ともに減少

完全失業者を求職理由別に見ると、「勤め先や事業の都合による離職」が前年同月比 1 万人減の 22 万人、自発的な離職も 3 万人減の 66 万人となった。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	23	25	23	21	20	22	20	22	20	19	21	23	22
対前年同月増減(万人)	-5	-5	-4	-10	-13	-6	-10	-2	0	-3	-4	1	-1
定年または雇用契約終了による離職(万人)	20	18	21	20	17	17	17	17	14	16	20	16	15
対前年同月増減(万人)	-2	-1	1	2	-1	-3	-1	2	-1	0	-2	-3	-5
自発的な離職(自己都合)(万人)	69	72	73	75	71	75	73	72	66	79	75	68	66
対前年同月増減(万人)	-12	-15	-16	-13	-6	2	-2	5	-6	6	2	4	-3

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

(2)有効求人倍率・新規求人倍率・正社員求人倍率の推移

◆有効求人倍率は 0.01 ポイント低下して 1.61 倍

ハローワークにおける有効求人倍率(季節調整値)は前月より 0.01 ポイント低下して 1.61 倍、正社員の有効求人倍率は前月と同じく 1.15 倍となった。先行指標となる新規求人倍率は 2.36 倍で前年同月よりも 0.11 ポイント低下している。

【ハローワークにおける有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
有効求人倍率(倍)	1.62	1.63	1.63	1.64	1.62	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	1.63	1.62	1.61
新規求人倍率(倍)	2.47	2.42	2.34	2.50	2.40	2.40	2.41	2.48	2.50	2.42	2.48	2.43	2.36
正社員有効求人倍率(倍)	1.13	1.13	1.13	1.14	1.13	1.13	1.15	1.14	1.15	1.16	1.16	1.15	1.15

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(3)職業別有効求人倍率の推移

◆ハローワークにおける専門的・技術的職業の有効求人倍率は前年同月比 0.02 ポイント上昇して 2.11 倍となった。

◆最も有効求人倍率が上昇したのは「建築・土木・測量技術者」であり、前年同月比で 0.72 ポイント上昇して 6.33 倍となり、次いで、「建設・採掘の職業」が同 0.58 ポイント上昇して 5.43 倍となった。

◆最も有効求人倍率が低下したのは「医師、歯科医師、獣医師、薬剤師」であり、前年同月比で 1.24 ポイント低下して 4.51 倍となった。

【ハローワークにおける職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
職業計	1.36	1.40	1.42	1.44	1.45	1.49	1.54	1.51	1.49	1.43	1.35	1.33	1.37
専門的・技術的職業の有効求人倍率	2.09	2.18	2.22	2.25	2.29	2.38	2.50	2.43	2.35	2.24	2.04	2.01	2.11
開発技術者	2.46	2.58	2.58	2.55	2.64	2.76	2.84	2.68	2.66	2.54	2.34	2.28	2.4
建築・土木・測量技術者	5.61	6.06	6.32	6.40	6.50	6.78	7.06	6.82	6.78	6.51	5.91	5.92	6.33
情報処理技術者	2.55	2.57	2.62	2.59	2.62	2.64	2.74	2.65	2.65	2.57	2.40	2.36	2.43
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	5.75	5.81	5.69	5.54	5.47	5.54	5.84	5.96	6.04	5.94	4.86	4.90	4.51
保健師、助産師、看護師	2.36	2.41	2.43	2.46	2.50	2.61	2.83	2.76	2.65	2.53	2.24	2.21	2.31
医療技術者	2.83	2.97	3.09	3.15	3.14	3.21	3.33	3.26	3.29	3.15	2.82	2.73	2.94
その他の保健医療の職業	1.89	1.97	2.02	2.13	2.14	2.19	2.25	2.19	2.17	2.13	1.99	1.97	2.10
社会福祉専門の職業	2.82	3.05	3.12	3.21	3.29	3.42	3.62	3.51	3.30	3.08	2.76	2.77	3.01
美術家、デザイナー、写真家	0.46	0.47	0.48	0.47	0.46	0.46	0.47	0.46	0.46	0.43	0.40	0.37	0.39
事務的職業	0.43	0.44	0.45	0.46	0.46	0.47	0.48	0.49	0.51	0.48	0.44	0.43	0.43
販売の職業	1.96	1.99	2.04	2.05	2.05	2.1	2.17	2.16	2.13	2.07	1.96	1.94	1.99
サービスの職業	2.87	2.94	2.96	3.03	3.00	3.06	3.20	3.10	3.03	2.91	2.83	2.88	2.99
生産工程の職業	1.73	1.77	1.80	1.83	1.86	1.90	1.95	1.90	1.88	1.79	1.73	1.69	1.71
輸送・機械運転の職業	2.47	2.50	2.54	2.59	2.58	2.68	2.77	2.74	2.73	2.66	2.57	2.52	2.61
建設・採掘の職業	4.85	5.09	5.14	5.30	5.37	5.69	5.76	5.49	5.46	5.37	5.21	5.21	5.43

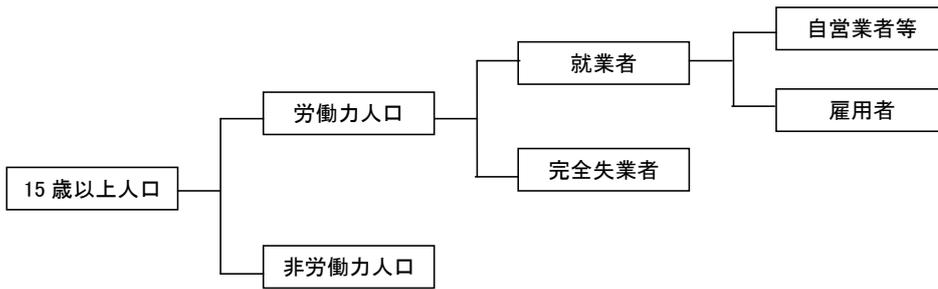
出典:厚生労働省:一般職業紹介状況より作成

【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月比】

	2018年6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2019年1月	2月	3月	4月	5月	6月
職業計	0.15	0.15	0.14	0.12	0.10	0.10	0.08	0.06	0.06	0.06	0.05	0.03	0.01
専門的・技術的職業	0.15	0.16	0.15	0.12	0.11	0.10	0.07	0.06	0.07	0.09	0.08	0.05	0.02
開発技術者	0.23	0.29	0.23	0.13	0.19	0.21	0.16	0.06	0.05	-0.01	-0.10	-0.07	-0.06
建築・土木・測量技術者	0.44	0.52	0.64	0.52	0.47	0.40	0.40	0.32	0.36	0.40	0.44	0.57	0.72
情報処理技術者	0.00	0.02	0.04	0.01	-0.05	-0.09	-0.08	-0.12	-0.07	-0.03	-0.07	-0.08	-0.12
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-0.77	-0.72	-0.58	-0.67	-0.98	-1.23	-1.40	-1.00	-0.74	-0.56	-0.88	-0.50	-1.24
保健師、助産師、看護師	-0.05	-0.04	-0.02	-0.03	-0.04	-0.08	-0.12	-0.07	-0.06	0.02	0.00	-0.01	-0.05
医療技術者	0.23	0.20	0.27	0.26	0.21	0.18	0.12	0.09	0.13	0.21	0.15	0.16	0.11
その他の保健医療の職業	0.30	0.29	0.26	0.29	0.20	0.18	0.17	0.16	0.19	0.27	0.22	0.20	0.21
社会福祉専門の職業	0.31	0.36	0.29	0.23	0.23	0.21	0.15	0.17	0.22	0.24	0.25	0.18	0.19
美術家、デザイナー、写真家	0.00	0.01	0.02	-0.02	-0.03	-0.04	-0.05	-0.06	-0.07	-0.09	-0.24	-0.28	-0.07
事務的職業	0.06	0.06	0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.04	0.02	0.03	0.02	0.00
販売の職業	0.30	0.28	0.28	0.25	0.22	0.21	0.18	0.19	0.15	0.15	0.10	0.07	0.03
サービスの職業	0.34	0.29	0.22	0.25	0.13	0.08	0.03	0.00	0.05	0.12	0.14	0.13	0.12
生産工程の職業	0.28	0.29	0.27	0.25	0.23	0.21	0.18	0.15	0.10	0.06	0.04	0.01	-0.02
輸送・機械運転の職業	0.30	0.28	0.28	0.28	0.24	0.26	0.23	0.23	0.20	0.21	0.16	0.13	0.14
建設・採掘の職業	0.93	0.98	0.92	0.92	0.78	0.83	0.83	0.69	0.63	0.69	0.63	0.58	0.58

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15 歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15 歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15 歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数 (倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)